

公益社団法人春日井青年会議所 9月度例会

まちと自分たちの未来を考えるプロジェクト

みんなの未来サミット

～あなたのアイデアが未来を変える！～

プレゼンテーション大会 説明資料

未来プラン創出委員会

■ 目次

- ① 事業概要
- ② 協働候補団体紹介
- ③ 審査員紹介
- ④ プレゼンテーション事例
- ⑤ 当日までの流れ

①事業概要の説明

【事業目的】

まちづくりについて主体性を持って考えることで、自分たちが住み続けたいと思えるまちになるためには、何が必要かを考えるきっかけづくりになると考えます。それにより、現状あるものや新しいまちづくりに関わる契機とすることを目的とします。

【事業内容】

市民に住み続けたいまちや自身が望む未来のアイデアのプレゼンテーション大会です。

優勝者には賞金 **10万円** を進呈！

(10万円はプレゼン発表内容を実現するために使用)

【プレゼンテーションテーマ】

あなたの考える
「住み続けたいまち」
になるための事業

【日時及び場所】

日時：9月13日（日） 10：00～12：15
（プレゼンターのグループは9時に集合）

場所：ホテルプラザ勝川 けやきの間（4F）

参加数：6組

プレゼン時間：10分/組

【ルール】

1. 持ち時間は10分です。
事前にプレゼンテーションに要する時間の調整をお願いします。
2. プロジェクターとスクリーンを用意します。パワーポイントの投影を想定していますが、異なるアプリ等使う場合には事前に運営にご確認ください。
3. プレゼンテーションのどこかに優勝した際の賞金10万円の使い道を示してください。

【審査基準】

①イノベーション

多くの人にとって大きな変化を感じさせ、現状にはない新しいものであること

②社会性

より良い社会の実現を目指す内容であること

③実現性のある事業

絵に描いた餅ではなく、実現性のある事業であること

④他との協働

現存する企業や他団体の協働により実現できるものであること

【その他】

- ・優勝者は10万円の使い道を含めた、事業計画書を作成する必要があります。
- ・10万円の領収証の提出をお願いします。
- ・盗作が発覚した場合は、無効となります。
- ・プレゼンテーションの中で他の著作物を引用する場合は、どこかを明記すると共に出典を記載して下さい。
- ・発表用のPCはこちらで準備しますが、個人のPCを持ち込んでの発表でも大丈夫です。

■ 審査方法

- ・審査員5名による審査(10点×5人)
- ・会場アンケート結果
 - 1位50点、2位40点、3位30点、
 - 4位20点、5位10点、6位5点
- ※1人1団体に投票

②協働団体候補例

- 団体名 : 中部大学NPOボランティアセンター
活動目的 : 学内・地域社会・国際社会の
様々なレベルで大学発の社会貢献を
行うこと、そして学生自らが主体的に
考え・行動する地球市民として
成長していくこと
活動内容 : 春日井警察署と連携し「防犯講習会」
への参加
気仙沼市復興祈念のシンボル
「祈りの帆」建立に係わる寄附実施



②協働団体候補例

団体名 : 春日井市スポーツ推進委員連絡協議会
活動目的 : 委員相互の連絡・提携に関する事業
委員の資質向上を図るための研修会開催
社会体育に関する調査研究並びに情報の
収集・提供に関すること
春日井市からの受託事業
その他スポーツ基本法第32条に規定する
目的を達成するために必要な事業の実施
活動内容 : レクリエーションスポーツ祭
スポーツ巡回指導
かすがい！スポーツフェスティバル
共催事業 新春春日井マラソン大会



② 協働団体候補例

団体名	目的	協働している活動内容
ささえ愛センター	市民活動推進	市民活動への啓発・会議・実施
企画政策部企画政策課	まちづくり	まちづくりの推進・広報
企画政策部広報公聴課	市の魅力広報	春日市魅力発信パートナー事業
市民生活部市民活動センター	市民活動推進	春日井まつり実行委員会
市民生活部男女共同参画課	ジェンダー平等	DV防止啓発等
環境部ごみ減量推進課	環境保全	啓発活動
健康福祉部障がい福祉課	障がい福祉支援	障がい者の福祉支援等
まちづくり推進部ニュータウン創生課	まちづくり	高蔵寺ニュータウン×中部大学

② 協働団体候補例

団体名	目的	協働している活動内容
春日井市食生活改善 協議会	食環境啓発	給食環境や食品ロス等啓発
春日井市子ども会育成連絡協議会	子育て・まちづくり	子ども会の運営・管理
区長町内会長連合会	地域活性	町内会・区の運営・管理・啓発
春日井市体育振興会	健康推進	体育活動啓発事業
春日井青少年団体連絡協議会	青少年活動推進	青少年団体活動・健全育成啓発
NPO法人 あいちかすが いっこ	子育て・企業協働	ママの文化祭等
あっとわん	子育てと企業協働	ママインターン事業
NPO法人てとりん	青少年育成	青少年ボランティアスクール

② 協働団体候補例

団体名	目的	協働している活動内容
NPO法人けやきフォーラム	高齢者支援	講座運営やボランティア
フェミニスト・サポートセンター東海	ジェンダー平等	DV啓発や権利
精神保健福祉ボランティアグループかたつむり	障害者・社会協働	障害者の福祉支援等
NPO法人アイディアC 体創協会	子育て	親子体操・ゲーム
春日井市ポイ捨て・ふん害防止市民協議会	環境保全	環境保全・啓発活動
レジ袋削減推進協議会	環境保全	企業によるレジ袋削減啓発
(N) 地域ケア政策 ネットワーク 全国 キャラバン・メイト連絡協議会	地域ケア	町内会と地域ケア
NPO法人ミーネット	がん啓発	がんの理解を深める活動

②協働団体候補例

団体名	目的	協働している活動内容
安全・安心まちづくり ボニター	地域安全まちづくり	地域安全啓発と見守り運動
NPO法人てとりん	ボランティア	青少年ボランティア育成
春日井市国際交流 ネットワーク	国際交流	講座・イベント
かすがい女性連盟	ジェンダー平等	男女共同参画啓発・青少年活動
(公財)スポーツ・ふれあい財団	健康推進	ラジオ体操・みんなの体操会
春日井商工会議所青年部	商工業推進	会議・イベント
一般社団法人春日井市観光コンベンション協会	観光推進	観光情報発信・イベント
(公社)春日井青年会議所	まちづくり・人づくり	まちづくり事業・青少年育成事業

こちらは一例であり、協働団体をこちらから選択する必要はありません。

③ 審査員紹介



沖田 厚子様

NPO法人ママライフバランス 代表



市原 和久様

ささえ愛センター センター長



長谷川 久幸様

株式会社モア・フーズ 代表取締役



加地 勇二郎

公益社団法人春日井青年会議所 理事長

春日井市役所 関係者

④プレゼンテーション事例

- ・テーマ : シャッター街となっている商店街の活性化
- ・共同団体 : 子供会と商店街連合会
- ・目的 : 商店街を華やかにすることで、集客を促すとともに、SNSで発信することによるまちの活性化を目的とします。
- ・内容 : シャッター街になっている商店街を盛り上げるために自分たちが描いたテーマを元に商店街がある地域の子供会の子供たちに絵を描いてもらい、カラフルに色を塗ってもらいます。



⑤ 当日までの流れ

・事前説明会（7月15日）

参加にあたっての条件、プレゼン大会の概要、協働する他団体例を説明



この間にプレゼンする内容をグループや個人で検討し、目的や大枠を固めてください。
協働に適した団体や企業が不明な場合など、気軽に運営までご相談ください。

・エントリー（～8月20日）

右記のQRコードにアクセスし、WEBエントリーフォームからエントリー
<https://forms.gle/ygoFaNR7yva1H9uMA>



・エントリー審査（8月21日）

エントリー内容を元に本プレゼンテーション大会に参加する方を審査



応募者が多数の場合には運営にて審査基準に準じて選考いたします。
応募者に満たない場合に関しても社会性を著しく逸脱する内容のものは参加できません。結果はこちらからメールもしくは電話で連絡いたします。

・プレゼンテーション資料作成（～9月11日）

パワーポイントなどのPCを使用したプレゼンテーション資料の作成

**※協働団体やプレゼンテーション資料の作成方法などでお困りの方は当団体で随時
ご相談承ります。**

⑤ 当日までの流れ



・ 前日リハーサル (9月12日)

ホテルプラザ勝川にて事前リハーサルを実施いたします。
時間については追って個別連絡をいたします。



・ プレゼンテーション大会当日 (9月13日)

当日は9:00までにご集合願います。

■ 問い合わせ先

団体名 : 公益社団法人 春日井青年会議所

電話 : 鈴木 昭紀 (080-3397-8385)

: 松井 大典 (090-6615-7075)

E-mail : guide@kasugai-jc.com